

日本西洋史学会

第57回大会のご案内

陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、すでにお知らせしましたとおり、来る6月16日(土)・17日(日)の両日、新潟大学を主催校として日本西洋史学会第57回大会を開催いたしますので、ここにご案内申し上げます。

つきましては、大会に参加されます方は、同封の郵便振替用紙に必要事項をご記入の上、**5月14日(月)**までに大会参加費および懇親会費等をお振込下さい。

多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2007年4月

日本西洋史学会第57回大会準備委員会

代表 松本 彰

大会プログラム

会場： 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

会場内および会場への行き方については7～8頁の図をご覧ください。

第1日目：6月16日(土)

理事会	11:30～12:30	
受付開始	11:30	2階ホワイエ
シンポジウム	13:00～17:30	スノーホール*

「国民国家とアイデンティティ複合

－ 中欧における帝国、国民、民族 －

司会者：小沢 弘明(千葉大学)、立石 博高(東京外国語大学)

報告者：松本 彰(新潟大学)

「中欧におけるドイツ人と三回の ドイツ統一

－ 記念碑に刻まれたドイツ、プロイセン、オーストリア －

割田 聖史(宮城学院女子大学)

「19世紀前半プロイセン王国における国民とパトリオティズム」

山本 明代(名古屋市立大学)

「第一次世界大戦と移民コミュニティの再編

－ アメリカ合衆国のハンガリー王国出身移民 －

野村 真理(金沢大学)

「中欧ユダヤ人のアイデンティティ複合とシオニズム」

コメンテーター：佐々木 博光(大阪府立大学)、岸本 美緒(東京大学)

総 会	17:30～18:00	スノーホール
懇 親 会	19:00～	スノーホール

* シンポジウムは、中会議室 201 にも同時中継される予定です。

第2日目：6月17日（日）

受付開始 8:30
部会別自由論題報告* 9:00～12:45

1 古代・中世史部会 中会議室 201A

1. 竹内 一博（関西大学） 前4世紀アテナイの政治参加における変化とデーモスの機能
司会者 橋場 弦（東京大学）
2. 本間 翼（名古屋大学） 古典期キプロスにおけるペルシア支配と都市国家群の抗争
- フェニキア語碑文の分析を通じた民族対立論への反証 -
司会者 佐藤 育子（日本女子大学）
3. 中尾 恭三（大阪大学） ヘレニズム時代ギリシアにおけるサラピス崇拜の受容
- デロス島を中心として -
司会者 大戸 千之（立命館大学）
4. 佐野 光宜（京都大学） 剣闘士競技とローマ社会
- ガリア・ナルボネンシスの事例を中心に -
司会者 山本 晴樹（別府大学）
5. 笠谷 知美（大阪市立大学） ビザンツにおけるパウロ派異端運動
- シチリアのペトロス『有益な歴史』の叙述をめぐって -
司会者 足立 広明（奈良大学）

2 中世史部会 中会議室 201B

1. 児嶋 由枝（上智大学） 北イタリア・ロマネスク聖堂の彫刻装飾図像研究
- アダムとエヴァの図像を中心に -
司会者 山辺 規子（奈良女子大学）
2. 花房 秀一（青山学院大学） カペー朝期ノルマンディにおける司法制度の確立
司会者 甚野 尚志（東京大学）
3. 阿部 俊大（東京大学） カタルーニャとグレゴリウス改革
- バルセロナ伯領における展開と政治的影響 -
司会者 杉崎 泰一郎（中央大学）
4. 小西 礼子（岡山大学） ジローラモ・サヴォナローラの説教における預言的内容
- 『天啓大綱』とそれ以前の説教を中心に -
司会者 高橋 友子（神戸女学院大学）
5. 上田 耕造（関西大学） 15世紀フランスにおける「ブルボン国家」
- プラグリーの乱を手掛かりに -
司会者 江川 温（大阪大学）

* 部会別自由論題報告の会場は、参加者の状況などにより変更になる場合があります。

3 中世・近世史部会 中会議室 301A

1. 青山 由美子 (日本大学) 11 12世紀フランドル伯の尚書部の人的構成
司会者 河原 温 (首都大学東京)
2. 畑 奈保美 (東北大学) ブルゴーニュ時代フランドルの小貴族
- ヤン・ファン・デン・ベルフを例として -
司会者 河原 温 (首都大学東京)
3. 古城 真由美 (福岡大学) 15世紀のジェントリのアイデンティティ形成と文書
- パストン家の『紋章の書』*The Paston Book of Arms* (MS Rye 38) の
分析から -
司会者 新井 由紀夫 (お茶の水女子大学)
4. 佐々井 真知 (お茶の水女子大学) 遺言書にみる 15 16世紀ロンドンのシルクウーマン
司会者 北野 かほる (駒澤大学)
5. 山本 大丙 (早稲田大学) 17世紀初期アムステルダムメノー派商人
- 商業と平和主義 -
司会者 深澤 克己 (東京大学)

4 中世・近世史部会 中会議室 301B

1. 津田 拓郎 (東北大学) ルートヴィヒドイツ人王時代の「集会」の果たす役割について
- 教会改革研究の手がかりとして -
司会者 五十嵐 修 (東洋英和女学院大学)
2. 小山 寛之 (早稲田大学) 12世紀マインツ大司教領における政治構造の変化
- 司教選挙に対する聖俗有力者層の結合と分離・参与と排除の問題
を中心として -
司会者 岩波 敦子 (慶応義塾大学)
3. 永本 哲也 (東北大学) 1525 35年ミュンスターにおける社会運動支持者の社会階層
司会者 永田 諒一 (岡山大学)
4. 石井 大輔 (神戸大学) 16世紀後半から17世紀初頭までの上オーストリア貴族に関する考察
司会者 服部 良久 (京都大学)
5. 林 良彦 (京都大学) 16世紀中葉ニュルンベルクとハンス・ザックス
- 第二次辺境伯戦争を中心に -
司会者 佐久間 弘展 (早稲田大学)

5 近世・近代史部会 中会議室 302A

1. 瓜生 洋一 (大東文化大学) 腕木信号機が伝達したこと
- 共和暦3~4年 パリ-リール間交信記録を読む -
司会者 宮崎 揚弘 (帝京大学)
2. 内田 良太 (熊本大学) フランス革命期地方都市指導者層の政治にみる理念と実践
- ボルドーを事例として(1790 1793年) -
司会者 宮崎 揚弘 (帝京大学)
3. 舘野 直子 (学習院大学) ヴィクトル・ユゴーの「ヨーロッパ合衆国」構想について
- 歴史的意義についての考察 -
司会者 木下 賢一 (明治大学)
4. 松本 礼子 (一橋大学) 1750年代パリの政治的危機における王権・高等法院・民衆
- ダミヤン事件をめぐる言説 -
司会者 長谷川 輝夫 (上智大学)
5. 府中 望 (東北大学) 18世紀フランスにおける王権と総合救貧院
- マルセイユ愛徳総合救貧院の事例を通して -
司会者 阿河 雄二郎 (関西学院大学)

6 近・現代史部会 中会議室 302B

1. 森田 直子 (新潟大学) 名誉市民は都市市民か？
- 19世紀ドイツの都市市民権についての一考察 -
司会者 馬場 哲 (東京大学)
2. 長濱 幸一 (九州大学) 1884年のプラハ商工会議所選挙問題にみる民族対立
- 「近代チェコ民族確立」への序曲 -
司会者 佐藤 勝則 (東北大学)
3. 菊池 信彦 (京都大学) 1873年スペイン第一共和制期における連邦主義と歴史の利用
- カントナリスモを中心に -
司会者 立石 博高 (東京外国語大学)
4. 寺尾 智史 (京都大学) スペイン・アラゴン自治州における言語保全運動と言語学者
司会者 中塚 次郎 (フェリス女学院大学)
5. 細谷 要 (東北大学) 第一次世界大戦前・後におけるドイツ中央党の国防政策
- M. エルツベルガーの見解を中心に -
司会者 室 潔 (早稲田大学)

7 近・現代史部会 スノーホールA

1. 永井 大輔 (東京大学) 連邦制の可能性
- 1850-60年代のアイランドと英国植民地における
立憲的ナショナリストの足跡 -
司会者 勝田 俊輔 (岐阜大学)
2. 信澤 淳 (駒澤大学) T. B. マコーリーの政治活動における奴隷制廃絶運動
司会者 平田 雅博 (青山学院大学)
3. 柳田 隆文 (一橋大学) イギリス国立公園制度の成立過程における銃猟レジャーの影響
司会者 水野 祥子 (九州産業大学)
4. 福土 純 (明治大学) イギリス関税改革運動とカナダ製造業利害
- 1905年カナダ製造業者協会イギリス視察旅行を中心に -
司会者 細川 道久 (鹿児島大学)
5. 鳥潟 優子 (大阪大学) フランスのインドシナ和平外交と開発計画 1968-1973
司会者 渡辺 和行 (奈良女子大学)

8 近・現代史部会 スノーホールB

1. 清水 領 (東京大学) 19世紀フランスにおけるユダヤ長老会の統一政策と同化
司会者 加藤 克夫 (島根大学)
2. 荒木 和華子 (一橋大学) 奴隷解放期における(ネオ・)アポリシヨニストの黒人教育「実験」
に関する試論
- 北軍占領下のポートロイヤル周辺地域を中心に -
司会者 上杉 忍 (横浜国立大学)
3. 伊佐 由貴 (一橋大学) 第一次世界大戦下のハワイと日本人移民、日系人
- 1917年成立の選抜徴兵制を事例として -
司会者 田中 景 (県立新潟女子短期大学)
4. 大野 あずさ (アリゾナ州立大学) アメリカ・インディアン都市移住計画(1952-1973)
- 連邦管理終結政策と都市インディアン・コミュニティ
の形成 -
司会者 佐藤 円 (大妻女子大学)
5. 加藤 鉄三 (立教大学) 物乞いシカと略奪グマ
- アメリカ西部国立公園における野生動物問題の環境史、
1910s-1950s -
司会者 小塩 和人 (上智大学)

9 現代史部会 マリンホール

1. 大津留 厚 (神戸大学) 1915年の捕虜兵
- 一つの転機として -
司会者 丸島 宏太 (姫路独協大学)
2. 吉野 恭一郎 (上智大学) 青年保守派から見たヴァイマル末期
- タートクライスがなしえたこと -
司会者 石田 勇治 (東京大学)
3. 佐藤 公紀 (東京大学) 「教育可能」と「教育不可能」のあいだ
- ヴァイマル期プロイセン州の刑罰制度における
犯罪生物学の展開 -
司会者 芝 健介 (東京女子大学)
4. 島田 勇人 (京都大学) 「宗教復興の時代」におけるドイツのカトリック教会
- テレーゼ=ノイマン (1898-1962) をめぐる
コナーズロイト事件から -
司会者 服部 伸 (同志社大学)
5. 村上 亮 (関西学院大学) ハプスブルク帝国の周辺地域開発にみる「帝国」統治
- 1911年「償却法」施行期のボスニアを中心に -
司会者 大津留 厚 (神戸大学)

付記

部会別自由論題報告は各報告とも発表 30 分、質疑応答 15 分です。また、各報告の時間帯は以下のようになっています。

- | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 第 1 報告 9:00 ~ 9:45 | 第 2 報告 9:45 ~ 10:30 | 第 3 報告 10:30 ~ 11:15 |
| 第 4 報告 11:15 ~ 12:00 | 第 5 報告 12:00 ~ 12:45 | |

休憩室：小会議室 303・304

書籍販売：アトリウム、ホワイエ

学会当日、0 歳児から小学生低学年児童の託児室を朱鷺メッセ内にご用意させていただく予定です。ご希望の方は、当委員会宛に 5月14日(月) までに直接お問い合わせ下さい。

第2日目：6月17日（日）

小シンポジウム* 14：00～17：00

小シンポジウム 中会議室 201

「中世ブリテンにおけるネイションの諸相」

司会者：吉武 憲司（慶応義塾大学）
報告者：鶴島 博和（熊本大学）
「中世ブリテンにおける民集団概念と「構造」」
有光 秀行（東北大学）
「ネイション・アドレス研究の現状と展望」
田中 美穂（大分工業高等専門学校）
「中世アイルランドの「ネイション」」
常見 信代（北海学園大学）
「中世スコットランドの「ネイション」」
コメンテーター：高山 博（東京大学）

小シンポジウム マリンホール

「市民社会と社会問題

－ 18 19世紀ヨーロッパにおける政治、経済、社会 － 」

司会者：中野 隆生（首都大学東京）
報告者：長谷川 貴彦（北海道大学）
「イギリス自由主義の社会的基盤」
北村 昌史（新潟大学）
「ドイツ自由主義と住宅問題」
田中 拓道（新潟大学）
「フランス共和主義と社会問題」
コメンテーター：石原 俊時（東京大学）

小シンポジウム スノーホールA

「第二次世界大戦下、表象に見るヨーロッパと日本

－ ジェンダー・民族の視点から － 」

司会者：松崎 洋子（敬和学園大学）
報告者：加納 実紀代（敬和学園大学）
「「大東亜共栄圏」と「鬼畜米英」」
桑原 ヒサ子（敬和学園大学）
「女性雑誌『ナチ女性展望』がつくり出す母親像」
松本 ますみ（敬和学園大学）
「日本語で話し、歌う 他者 － 李香蘭映画に見る「東亜」のジェンダー・ポリティクス － 」
杉村 使乃（敬和学園大学）
「イギリスにおける、守るべきものと共に戦うもの」
コメンテーター：井上 茂子（上智大学）

* 小シンポジウムの会場は、参加者の状況などにより変更になる場合があります。

小シンポジウム スノーホールB

「歴史教育への現代的アプローチ

－ 歴史学者、社会科教育学者、実践家の立場から －

司会者：児玉 康弘（新潟大学）

報告者：桃木 至朗（大阪大学）

「われわれは《世界史》をどう語るのか？」

田尻 信壹（富山大学）

「構築主義からの授業構想」

溝口 和宏（鹿児島大学）

「歴史教育の教科論的展開 - 「社会科歴史」の教育を求めて - 」

平井 英徳（熊本県立熊本高等学校）

「生徒の自発的思考を促す世界史学習の試み」

コメンテーター：秋田 茂（大阪大学） 宮園 衛（新潟大学）

会場内地図



2階



3階



4階

注意事項

1. 今大会は、同封いたしました郵便振替用紙にて、出席、および出席部会等の確認を取らせていただきます。
5月14日(月)までにお返事をお知らせ下さい。欠席の方で来年度以降の大会のご案内をご希望の方は、当準備委員会にEメールなどで、ご連絡下さい。
 2. 振込は、**5月14日(月)**までをお願いいたします。当日受付もいたしますが、会場での混雑緩和のため、申し込みが期日を過ぎた場合でも、間に合う場合には振替による前納をお願いいたします。振替受領証をもって参加費等の領収書に代えさせていただきます。なお振替用紙は、A大会参加費用（こちらに部会等の出席確認があります）と、B懇親会費およびお弁当代とが別になっています。学会、懇親会に参加し、お弁当を申し込まれる方は2枚の用紙で払込をお願いいたします。懇親会費とお弁当代の受領証をさらに別にされたい方は郵便局の用紙をお使い下さい。参加諸経費は以下の通りです。
大会参加費：3,000円 懇親会参加費：6,000円 2日目お弁当代：1,000円
- 口座番号： 00570-5-95735

加入者名：日本西洋史学会第57回大会準備委員会
3. 2日目の昼食用にお弁当をご用意いたします。お弁当は予約いただいた方のみ販売いたします。なお会場周辺の飲食施設につきましては、朱鷺メッセのホームページ(<http://www.tokimesse.com/>) 施設のご案内 近隣飲食施設の営業時間のご案内をご覧ください。
 4. 朱鷺メッセへの交通アクセスは、下図または朱鷺メッセのホームページ 交通アクセス・駐車場のご案内をご覧ください。
 5. その他、不明な点などは、当準備委員会まで直接ご連絡下さい。

会場への案内



JR新潟駅より

バスのご利用
所要時間約10分（運賃200円）
乗車：万代口バスターミナル6番
路線：17系統「佐渡汽船」行
下車：「朱鷺メッセ」
タクシーのご利用 約5分
徒歩 約20分

新潟空港より

バスのご利用
所要時間約30分（運賃370円）
乗車：新潟空港出口
路線：「万代シティー
バスセンター前」行
下車：「新潟駅前」下車後、
上記をご利用
タクシーのご利用 約20分

日本西洋史学会 第57回大会準備委員会

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 新潟大学人文学部

E-Mail: info57@seiyoshi.com <http://www.seiyoshi.com/>